

ジェンダー平等政策の 今を問う

《プログラム》

入場無料
事前申込不要

●13:30 **趣旨説明**

後藤弘子(日本学術会議第一部会員、千葉大学大学院専門法務研究科教授)

●13:40 **第2次安倍政権と男女共同
参画関連施策**

皆川満寿美(早稲田大学ほか非常勤講師)

●14:10 **「働き方改革」とジェンダー
平等**

浅倉むつ子(日本学術会議連携会員、早稲田大学大学院法務研究科教授)

●14:40 **性刑法改正とジェンダー平等**

後藤弘子(日本学術会議第一部会員、千葉大学大学院専門法務研究科教授)

●15:10 **高齢者介護政策とジェンダー
平等**

廣瀬真理子(日本学術会議第一部会員、東海大学教養学部教授)

15:40 休憩

●16:00 **総合討論**

司会 吉田克己(日本学術会議第一部会員、早稲田大学大学院法務研究科教授)

●17:00 **閉会あいさつ**

三成美保(日本学術会議第一部会員、奈良女子大学副学長・教授)

日時:2017年9月23日(土・祝)13:30~17:00

場所:学習院大学 目白キャンパス

西2号館301教室

JR山手線「目白」駅下車 徒歩約30秒

<http://www.gakushuin.ac.jp/mejiro.html>

安倍政権の推進する女性活躍施策は、働き方、暴力、育児・介護など女性にとって伝統的に重要とされてきた問題に焦点を当てているにもかかわらず、多くの女性からすると、女性のための施策としては「ちよつとずれている」。

公開シンポジウム「ジェンダー平等政策の今を問う」では、専門家たちがわかりやすく、その違和感の原因を分析し、より適切なジェンダー平等のための施策を提案します！

◆主催:日本学術会議法学委員会ジェンダー法分科会
同 社会学委員会ジェンダー政策分科会

◆後援:ジェンダー法学会

◆お問い合わせ先:後藤弘子

(hirog@faculty.chiba-u.jp)